



ひばり

若松小学校・府中第二小学校

令和6年12月2日 No.8

府中市立若松小学校

特別支援教室「ひばり」教室便り

日に日に寒さが厳しくなり、季節はあっという間に冬となりました。11月は各学校で学習発表会などの学校行事がありましたが、行事後の子供たちの様子を見ると、充実感や満足感があり、行事を通してそれぞれ得たものがあった様子が感じられました。2学期も残すところあと僅かとなりましたが、子供たちが自分自身で「できるようになった!」と成長を実感できるよう、ひばりでも学習のまとめを行っていきます。

保護者の皆様や在籍学級の先生方、2学期もひばりの教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。冬休みは特別なイベントが目白押しですが、引き続き感染症には注意しなければならない季節です。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

<12・1月の予定>

12月17日(火) 2学期指導終了

18日(水)～24日(火) 個人面談

※12月の個人面談は希望となります。希望がありましたら12月6日(金)までに連絡帳や電話等でお知らせください。

1月14日(火) 3学期指導開始

	2学期指導終了日	3学期指導開始日
月曜グループ	12月9日(月)	1月20日(月)
火曜グループ	12月17日(火)	1月14日(火)
水曜グループ	12月11日(水)	1月15日(水)
木曜グループ	12月12日(木)	1月16日(木)
金曜グループ	12月13日(金)	1月17日(金)

☆ 冬休みの様子を、簡単に結構ですのでひばりの連絡帳にご記入ください。3学期の子供たちとの話題にしたいと考えています。

令和7年1月15日(水) ひばり学習会

第一部 教職員研修 14:30～

第二部 ひばり保護者・教職員研修 15:35～16:30

会場 若松小学校 3階体育室

講師 府中療育センター 先生

演題 「ひばりに通室する児童の理解、支援方法 ～医師の視点から～」

現役医師の栗原先生から医療的な観点で子供たちへの関わり方を聞くことができる貴重な機会です。子供たちの言動を大人がどのように受け止めたらいいか、またどのように接したらいいか、発達の特性に合った理解や支援の方法、服薬による効果などについてお話いただく予定です。



* * * * * 12月の学習内容 * * * * *

低・中学年グループ		高学年グループ	
個別学習	個に応じた課題、運動、マナー	個別学習	個に応じた課題、運動
小集団学習	☐ 小集団ごとの状況に合わせた指導 ・分かりやすく伝えよう ☐ 2 学期のまとめ	小集団学習	☐ 小集団ごとの状況に合わせた指導 ・スピーチ ・ウォームアップ ☐ 他者との相談・協力 ・ボッチャ ☐ 2 学期のまとめ

11月の学習の様子



低・中学年グループ「ことばでやりとり」

今回のテーマ『言葉でのやり取り』は、人との関わりの基礎となる学習です。ゲームの中で分かるまで何度も質問したり、聞かれたことだけに答えたりする体験を通して、やり取りをすることのよさを味わえるようにしています。これまでは「あったか」な言葉や言い方、態度を学び、実際に使ってみる学習でしたが、「やり取り」になると相手の反応を見て伝え方を変えるなど、相手の様子に応じて話す必要があります。相手に分かりやすい言葉を使うことなど、具体的なヒントを教わりながら、懸命にやり取りする姿が見られました。3学期からは、話し合ったり相談したりしながら協力して解決していく学習に入っていきます。学級や家庭での関わりにもつながるように指導していきます。

高学年グループ「合体モンスター」

『相談のコツ』を学んだ後、様々な活動の中で意識しながら、実際に使ってみる経験を積んでいます。「伝える（自分の意見を相手に話す）」、「聞く（相手の意見を聞いたり分からないところをたずねたりする）」、「折り合いをつける（相手の意見を聞き入れ、どちらの意見も取り入れるなど、どちらも納得できる方法を見つける）」の3つが大切であると伝えていきます。

『合体モンスター』では、どんな見た目にするか、身長、体重、得意技はどうするかなど特徴を2～3人で相談しながら、一匹のモンスターを描きました。「聞く」「折り合いをつける」ができて、「伝える」ができなくて話が進められない子、「伝える」ばかりで「聞く」「折り合いをつける」ができなくて、一方的になってしまう子、黙々と自分好みのモンスターを描き続けて相談に参加できない子など、様々な様子が見られました。教師から「いい案だから伝えてみたら。」「まず聞いてみよう。」「どうやって折り合いをつけようか。」などの声掛けをされると、自分が何をすべきかに気付いたり、実際に相談を進めたりしていました。

